

(別表第1) 補強コンクリートブロック造

区分	基準
高さ	地盤から2.2m以下
厚さ	10cm以上 (塀の高さ2m超2.2m以下の場合、15cm以上)
控え壁	(塀の高さ1.2m超の場合) 長さ3.4m以下ごとに、高さの1/5以上突出した控え壁がある。
基礎の有無	コンクリート造の基礎がある
塀の状況	塀に傾き、ひび割れはないか
鉄筋の有無	塀の中に直径9mm以上の鉄筋が縦横とも80cm間隔以下で配筋されていて、縦筋は壁頂部及び基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれ鍵掛けされているか。 基礎の根入れ深さは30cm以上か(塀の高さ1.2m超の場合)